

# 「地方分権改革のこれまでの経緯と成果」と「提案募集方式における成果と課題」 —個性を活かし自立した地域をつくる—

開催日 平成28年3月24日(木)

場 所 栃木県庁研修館402研修室



説明者 内閣府地方分権改革推進室参事官 宍戸 邦久

対象者 栃木県内の市町地方分権改革担当者、栃木県職員

参加者 36名

## 概要

・『「地方分権改革のこれまでの経緯と成果」と「提案募集方式における成果と課題」—個性を活かし自立した地域をつくる—』と題し、地方分権改革の歴史、経緯、背景等について解説するとともに、平成28年の提案募集方式における提案に向けて必要な視点、方法等について、経験した実務を踏まえ、スライド等を用いて幅広い分野からの参加者に配慮した分かりやすい解説を行った。

・研修後のアンケート結果では、「『地方分権』という言葉のイメージが固く、難しく捉えがちだったが、かみ砕いた説明で分かりやすかった。」、「具体的でイメージしやすい内容だった。」等の意見が寄せられた。

